



いきいき通信 No.14

伊部小学校 元気いきいき部会 H31.2.18 発行
伊部小学校 図書室

親子読書のすすめ

家族のぬくもりを感じながら優れた本に接し、一緒に共感し合うひときは、子どもの感性や心を豊かにする貴重な時間になります。

伊部小学校では、2月22日（金）からメディアスリム化大作戦が始まります。この機会に、親子（家族）のふれあいを通して読書の楽しさを共有する、そんな「親子読書」を始めてみませんか。

小学校低学年くらいまでは・・・

子どもたちに読書の楽しさを伝えるには「読み聞かせ」がよいと言われています。絵本や物語はもちろん、昔話、なぞなぞ、ことばあそびの本など、多くのジャンルから本を選び、子どもの世界を広げてあげましょう。



小学校中学年以上になったら・・・

読み物や物語の楽しさを味わったり、科学や社会に関係した本への興味を深めたりするとよいと言われています。優しさや思いやりなどの豊かな心や、知る楽しさなどの知的な好奇心が育っていくでしょう。

また、周りの大人が読書を楽しむ姿を見せることも大切です。子どもと一緒に図書館や書店に行き、本を選ぶ姿を見せることも有効です。家族みんなで読書を楽しめる時間をもてるといいですね。

親子読書の例

- 子どもと一緒に図書館や書店に出かける。
- 1冊の本をそれぞれが読み、家族で感想を語り合う。
- 子どもと一緒に本を見ながら、料理を作ったり工作をしたりする。
- 家族で「読書の時間」を設けて、その時間にそれぞれが好きな本を読む。



ぜひメディアスリム化大作戦の期間に合わせて取り組んでみてください。

親子読書 低学年向けおすすめの本（図書室にある本を紹介します。）

昔話

『てぶくろ』エウゲーニ・M・ラチョフ/絵 うちだりさこ/作【福音館書店】
『だいくとおにろく』松居直（再話）赤羽末吉/画【福音館書店】

日本の
お話

『11ぴきのねこ』馬場のぼる/作【こぐま社】
『からすのパンやさん』かこさとし/絵と文【偕成社】

世界の
お話

『にじいろのさかな』マークス・フィスター/作 谷川俊太郎/訳【講談社】
『どろんこハリー』ジーン・ジオン/ぶん【福音館書店】

知識

『てのひらかいじゅう』松橋利光/しゃしんとぶん【そうえん社】
『おかしなゆきふしぎなこおり』片平孝/写真・文【ポプラ社】

上の本の他にも、児童に人気の本、保護者の方向けの本なども図書室にあります。本のこと、読み聞かせのことなど気軽にお尋ねください。



本を読む子を育てるためには、小さなときから本に親しむことが大切です。感動的な一冊の本は、子どもの感性や情緒、想像力をはぐくみ、読書習慣を身に付けるきっかけともなります。始めてみませんか？家庭で読書！